

第69期 中間報告書

平成26年12月1日 ▶ 平成27年5月31日



マルカキイ 株式会社

日本・米州・中国・東南アジアの4極体制、飛躍発展の年

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や金融対策の効果により、企業業績の改善が進むなど徐々に回復基調にありました。海外では、米国経済は拡大基調で推移しましたが、その一方で中国の成長が鈍化、インドネシアにおいてはインフレ抑制策により景気減速傾向にあるなど、依然として楽観視できない状況が続いております。

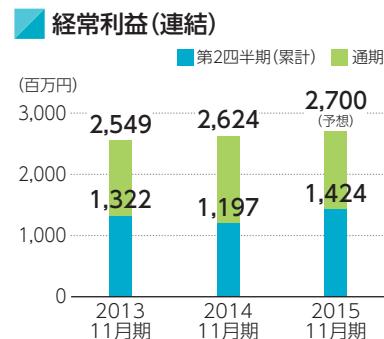
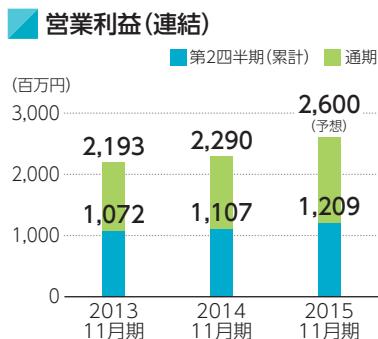
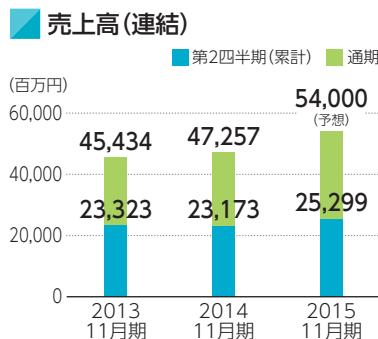
このような状況の中で、当社グループは、「日米中亜4極体制 新たなステージへ For the Next Stage」をテーマに、中期経営計画の各種施策に取

り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,299百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は1,209百万円（同9.2%増）、経常利益は1,424百万円（同19.0%増）、四半期純利益は892百万円（同26.0%増）となりました。

2014年度にスタートした中期経営計画のテーマである「日米中亜4極体制 新たなステージへ For the Next Stage」も2年目に入り、今年度は「4極体制」をさらに飛躍発展させるべく、「利益循環型の営業」、「世界の地域社会・文化に根付いた現地化の推進」に取り組んでおります。また、既存の

財務ハイライト



市場浸透・顧客深耕にとどまることなく、既存市場から新規市場へ、既存商品から新商品へ事業の拡大に取り組むことで、新たな市場と商品を積極的に取り入れた付加価値の高い提案型営業を行ってまいります。

第69期中間配当金につきましては、前回予想中間配当金から2円増配し15円とさせていただきます。また、第69期期末配当金につきましても、前回予想期末配当金から1円増配し15円を予定しております。今後も安定配当を基本方針に、さらに経営基盤を強化し業績向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループ

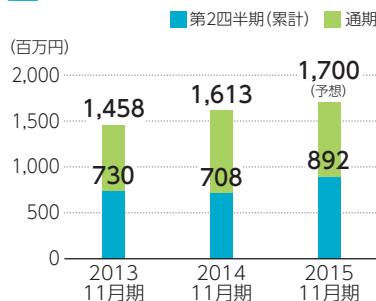
プへのご支援ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



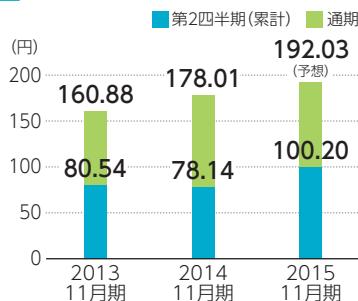
取締役会長 釜江 信次

取締役社長 竹下 敏章

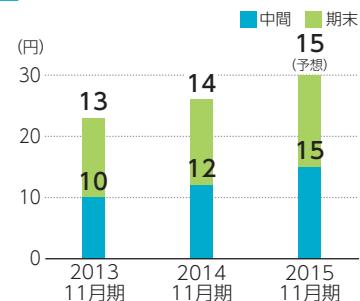
■ 四半期(当期)純利益(連結)



■ 1株当たり四半期(当期)純利益(連結)



■ 1株当たり配当実績および予想

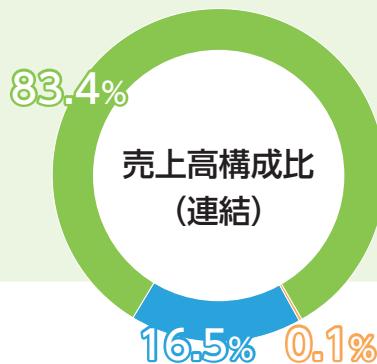


産業機械部門

売上高 **21,104**百万円

産業機械部門では、当社の主力ユーザーである自動車業界を中心に底堅く推移いたしました。地域別に見ますと、日本国内の販売はほぼ横ばいでありました。アメリカでは自動車業界の設備投資が好調であったことから、工作機械や射出成形機の販売が伸びました。中国は景気の減速に伴い苦戦いたしました。またアジアにおいては、昨年新設したタイ現地法人の売上が軌道に乗り、タイ、マレーシアでの販売が好調でありました。

この結果、当部門の売上高は21,104百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は1,445百万円（同9.1%増）となりました。



建設機械部門

売上高 **4,165**百万円

建設機械部門では、震災復旧復興や防災対策等により需要が増加し、また東京オリンピック招致による影響もあり全体的に底堅く推移いたしました。

このような状況下、販売においてはクレーンや中古建機販売が伸びましたが、利益率の低い大口案件や営業力強化を目的とした人員増による販管費が増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は4,165百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は186百万円（同13.8%減）となりました。



その他の事業部門

売上高 **30**百万円

当部門は、保険部門の業績を示しております。

当部門の売上高は30百万円（前年同期比24.1%増）、営業利益は17百万円（同44.4%増）となりました。

TOPICS

1 》》 2015NEW環境展に出展しました

平成27年5月26日から29日に東京ビッグサイトで開催されました「2015NEW環境展」に、レントリー多摩株式会社様と共同出展いたしました。

ロータリーカッターメーカーとして世界ナンバーワンのシェアを誇るドイツのerkat（アーカット社）のショベルアタッチメントを展示し、当社建設機械本部の主力商品として、ユーザーの皆様へ情報発信いたしました。



2 》》 増配をいたしました

当期中間配当金につきまして、前回予想中間配当金から2円増配し15円とさせていただきます。

また、当期期末配当金につきましても、足元の業績を踏まえ、内部留保や財務体質などを総合的に勘案した結果、前回予想期末配当金から1円増配することといたしました。この結果、当期の1株当たりの年間配当は、30円となる予定であります。

今後も安定配当を基本方針に、さらに経営基盤を強化し業績向上を図ってまいります。

	中間配当	期末配当	年間配当
平成27年 (当期)	15円	15円 (予想)	30円 (予想)
平成26年 (前期)	12円	14円	26円

3 》》 自己株式の取得を実施しました

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を実施いたしました。

	自己名義株式数 (持株比率)	
平成26年11月期末	262,390株	(2.8%)
今回取得	266,700株	
平成27年5月期末	529,090株	(5.7%)

■ 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

	前期末 平成26年11月30日 現在	当第2四半期末 平成27年5月31日 現在
資産の部		
流動資産	27,976	29,672
固定資産	7,063	6,282
有形固定資産	4,323	4,490
無形固定資産	385	401
投資その他の資産	2,354	1,389
資産合計	35,039	35,954
負債の部		
流動負債	16,802	16,804
固定負債	735	716
負債合計	17,538	17,520
純資産の部		
株主資本	16,362	16,677
資本金	1,414	1,414
資本剰余金	1,300	1,300
利益剰余金	13,859	14,624
自己株式	△ 211	△ 661
その他の包括利益累計額	534	1,052
その他有価証券評価差額金	260	336
土地再評価差額金	299	299
為替換算調整勘定	△ 5	434
退職給付に係る調整累計額	△ 19	△ 17
少数株主持分	604	702
純資産合計	17,501	18,433
負債純資産合計	35,039	35,954

■ 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

	前第2四半期(累計) 自平成25年12月1日 至平成26年5月31日	当第2四半期(累計) 自平成26年12月1日 至平成27年5月31日
売上高	23,173	25,299
売上原価	19,709	21,472
売上総利益	3,464	3,827
割賦販売未実現利益戻入額	12	12
割賦販売未実現利益繰入額	11	18
差引売上総利益	3,465	3,820
販売費及び一般管理費	2,357	2,611
営業利益	1,107	1,209
営業外収益	122	248
営業外費用	33	34
経常利益	1,197	1,424
特別利益	11	1
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,208	1,426
法人税、住民税及び事業税	475	508
少数株主損益調整前四半期純利益	732	917
少数株主利益	23	25
四半期純利益	708	892

株式の状況 & 会社概要

株式の状況 (平成27年5月31日現在)

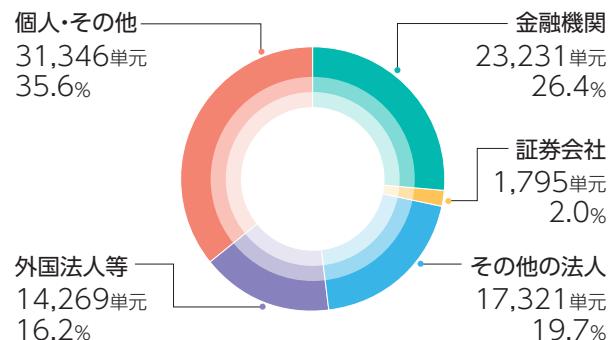
発行可能株式総数	33,600,000株
発行済株式の総数	9,327,700株
株主数	5,535名
単元株式数	100株

大株主(上位10名)の状況 (平成27年5月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
コベルコクレーン株式会社	594,000	6.8
株式会社不二越	576,000	6.5
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	550,000	6.3
株式会社りそな銀行	396,000	4.5
株式会社みずほ銀行	372,000	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	288,000	3.3
マルカキカイ従業員持株会	281,991	3.2
SIX SIS AG FOR HORIZON GROWTH FUND N.V.	272,700	3.1
若山永太郎	212,300	2.4
乾孝義	208,800	2.4

(注) 持株比率は自己株式(529,090株)を控除して算出し、小数点以下第2位を四捨五入して計算しております。また、自己株式は上位10名から除いております。

所有者別株式分布状況 (平成27年5月31日現在)



会社概要 (平成27年5月31日現在)

商号	マルカキカイ株式会社 MARUKA MACHINERY CO.,LTD.
設立	昭和21年(1946年)12月16日
本社所在地	〒567-8520 大阪府茨木市五日市緑町2番28号 TEL.072-625-6551 FAX.072-625-6558 インターネットホームページ http://www.maruka.co.jp/

主な事業内容 機械専門商社として産業機械、建設機械の国内販売および輸出入

資本金	14億1,441万円
従業員数	連結 514名、単独 182名

役員 (平成27年5月31日現在)

代表取締役会長	釜江信次
代表取締役社長	竹下敏章
常務取締役兼常務執行役員	二橋春久
取締役兼執行役員	真鍋聡
取締役兼執行役員	難波経久
取締役兼執行役員	吉儀裕之
取締役兼執行役員	飯田邦彦
※取締役	泉信介
相談役	乾孝義
常勤監査役	杉浦克典
常勤監査役	有山晃一
※監査役	柴功安
※監査役	長崎伸郎
常務執行役員	安田洋祐
執行役員	三好辰夫
執行役員	荻野純一

上記※は、社外取締役および社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
期末配当受領株主確定日	11月30日
中間配当受領株主確定日	5月31日
定時株主総会	2月
基準日	定時株主総会については 11月30日 (その他必要あるときは予め公告する一定の日。)
株主名簿管理人 (兼 特別口座の口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (兼 特別口座の口座管理機関連絡先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
各種お問合せ	電話 0120-094-777 (通話料無料) ※証券会社等に口座をお持ちの株主さまのお手続きについては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお返戻郵便物、未払配当金等のお問合せについては、上記株主名簿管理人にお問合せください。 ※特別口座に記録された株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号およびインターネットで24時間承っております。 手続用紙請求電話 0120-244-479 (通話料無料) (本店証券代行部) 0120-684-479 (通話料無料) (大阪証券代行部) インターネット http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告方法	電子公告 (当社ホームページをご覧ください。) http://www.maruka.co.jp/ なお、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第1部



マルカキカイ株式会社

<http://www.maruka.co.jp/>